



スタッフのつぶやき

サポートのスタッフが、読者の皆様に一言お話しさせていただくコーナーです。

今月は私、「岡」が担当です。宜敷く御願います。 まだまだ寒い2月・・・旧暦だと「如月（きさらぎ）」なんて呼びます。さて、ここで問題です♪ なんて2月を如月というのでしょうか？ ご存知ですか？

諸説あるみたいなのですが、どうやら・・・

寒さで着物を更に重ねて着ることから、「着更着（きさらぎ）」とする説が最も有力みたいです！

その他は、気候が陽気になる季節だから、「気更来（きさらぎ）」「息更来（きさらぎ）」とする説。

草木が生えはじめる月で、「生更木（きさらぎ）」とする説などなどけっこういろいろあるみたいです。

私としては、気候が陽気になる（なってほしい!）「気更来（きさらぎ）」が素敵やなと思います(^) 早く春が来ないかな～旧暦だと「閏月（うるうづき）」なんてありますよね。

我が社は2月決算なのですが、閏2月があればもう1ヶ月決算がずれてなんとか目標を達成できるかも！？

いえいえ、早く新しい期に変わって心機一転頑張った方が良い？ 今月も頑張りま～す！！

営業部 岡 恭弘



いっちょかみ

“一丁嚙”が行く！

第114回：データ容量

この原稿を書いているときに突然ディスク容量が足りませんという警告メッセージが出てきました。調べてみると約100GBあるSSD（半導体素子を使ったドライブ装置でハードディスクの代替装置としてノートパソコンに使われている）の残り容量が1GBを切っています。一昔前は何MBと言っていたものがいまやGB単位になっており、更に外付けハードディスクなどはTB単位になっています。（ちなみに、1024B(バイト)=1KB(キロバイト),1024KB=1MB(メガバイト),1024MB=1GB(ギガバイト),1024GB=1TB(テラバイト)) あれよあれよと言っている間に取り扱う記憶容量がどんどん大きくなってきています。3.5インチのフロッピーディスクが1.44MBだった頃から思うと、自分のパソコンの中にそんなに大きな容量のデータが入っているとは信じがたい思いです。いったいなにがそんな容量を食っているのか。知らず知らずのうちに写真やいろいろなドキュメントが溜まっていつてそうになっているようです。このQ-infoの原稿データも10MBを超えることが良くありますから仕方がないですね。

先日もある取引先にメールで2MBほどの添付ファイルを送ってもいいものかどうかを逡巡していたら、今どき写真1枚でも2MBくらい取るし、数枚の写真をメールで送ることも珍しくない昨今、2MBのデータくらい気にせずに送ったらいいと言われました。

昔の感覚をいつまでも持っているのは、やはり歳なのかなあと思ってしまいました(^_^;

(一丁嚙)



ITアドバイザー養成所、その名も“ネコの穴”として新登場!!

テーマ：和暦か西暦か？ 算出方法・・・

平成30年がスタートしました♪

しかしながら、皆さんもよくご存知のとおり2019年（平成31年）4月30日に今上天皇退位により終了することが正式に決まっています。 ※「今上天皇」とは、「現在在位している天皇」の意味ですよ。

お役所の書類にしても、システムにしても西暦を使用出来るシーンが増えましたよね。私達の『ばんび30』も基本的には西暦です。元号を採用しているシステムは大変です・・・

何故か？元号が決まってからでないとプログラムを改修出来ないからです・・・^^; ※前回のご挨拶で米田も触れていました。

(裏面ページに続く)

TOPICS

● 京都ビジネス交流フェア 2018 に出展します！

ご来場いただき、是非とも
サポートブースにお立ち寄り下さい

- 会 期 2018年(平成30年)2月15日(木)～16日(金)
- 会 場 京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館 京都市伏見区)
- 主 催 京都府、(公財)京都産業21
- 出展予定品目 小規模中小企業向け生産管理システム『Assist』他

出展ブース番号

A-002

読者 訪問



第97回

お伺いした会社
お話を伺った方
会社の所在地
連絡先など
事業内容
U R L

株式会社カスタネット
代表取締役 植木 カ さん
〒601-8037 京都市南区東九条西河辺町 33
TEL 075-681-9100 FAX 075-693-4625
オフィス家具、文具、消耗品、防災用品等の販売
<http://www.castanet.co.jp>



植木社長

今回は社会貢献型企業として知る人ぞ知るカスタネットさんにお邪魔し植木社長にお話を伺いました。植木社長は2001年2月、大日本スクリーン製造㈱(現㈱SCREENホールディングス)の社内ベンチャー第1号として創業されました。

実は植木社長に続く第2号はなかったそうで、ご自身も第2号だったらやらなかったとおっしゃっていました。そしてまた、社内ベンチャーとはいうものの、いわゆる退職型だったので、会社を退職して文字通りあとがない状態の中での創業でした。

創業当時はアスクルなどが世の中に出てきて、事務機文具業界に大変厳しい風が吹きかけていた頃です。そんな時になぜ文具業界を選んだのかとお聞きしたら、大日本スクリーンを頂点に取引先などを含めて大きなピラミッドがあるので、どこでも使う文具なら事業になると思ったと。ところがそんな考えが甘かったことがすぐに露呈し、初年度、次年度と続いて毎年3,000万円に及ぶ赤字を計上。気がつけば6,000万円もの赤字を抱えた会社になっていました。スクリーンの社内ベンチャーといえども資本支援だけで資金繰りは自分でやらなければならないと、大変苦しい日々が続いたと回顧されていました。



震災経験などから生まれたマルチポンチョ。熊本地震では大活躍しました。



広島に送られた折り鶴を配合した紙で作ったA4サイズの防災用品グッズ収納箱

創業して間もない頃にある異業種交流会で出会った人から「カンボジアで学校を作ったけれども文房具がない」と聞き、「それじゃ私が贈りましょう」と約束をしたことを2年目からなんとか実現しようとしたところ、創業まもない赤字企業がボランティアとか社会貢献とかをやるということが話題になりマスコミにも大きく取り上げられました。『使っていない文房具をカンボジアに贈りたいので送って下さい』ということではじめてボランティア活動が話題になり、「同じ買うなら少々高くても社会貢献のお手伝いができるところから買いたい」とカスタネットファンが増えてきました。

そして3年目から黒字転換。ネット通販が盛んな文房具業界にあって、社会貢献というキーワードで業績を伸ばしてこられた同社は、文房具のみならずクッキーや防災グッズの販売に取り組まれます。

特に防災グッズは東日本大震災後、年月が経つに従って薄れていく防災意識を喚起する意味でも力を入れておられる商品の一つです。代表的なものとしてマルチポンチョがあります。東北大学の堀切川先生との出会いから生まれたオリジナルなこの商品は、屋外でのトイレや着替えの目隠しとして重宝されています。まさに災害の経験から生まれたグッズと言えます。

また最近発売をはじめた“持ってけBOX”は非常用持ち出し箱としてA4サイズでオフィスの事務机に収納できます。広島市の平和記念公園に贈られる折り鶴は年間10tにもなるそうですが、その折り鶴を福祉施設で糸や金銀紙を外し再生紙として加工して使っています。BOXに付属している掛け紐のひも通しも京都の授産施設でやってもらっているそうです。

創業期からはじめている障がい者スポーツ(全国車いす駅伝競走大会、障害者シンクロナイズドスイミング・フェスティバル)への協賛は年を追う毎にその額も増えてきており、他の障がい者スポーツへの協賛も積極的に行ってきておられます。

また、カンボジアに文房具を送る送料の足しにするためにはじめてトナーの回収が、いまやトナーカートリッジの売上の1%をカンボジアの子供達の支援に使うという形となっていています。実はシスポートでもプリンターのトナーを同社から購入しており、同社の足元にも及びませんが少しだけでも社会貢献しているという気持ちになっています。

“企業の営利活動と社会貢献活動は車の両輪のようなものである”という信念のもと、CSR(企業の社会的責任)の推進と企業の発展を目指しておられる同社をこれからも応援していきたいと思います。(米田)



(前面ページから) さて、ここで問題です！ 2006年は平成何年でしょうか？

最近、スマホに変換できるアプリも登場していますがもっと簡単な方法があります。西暦から「88」を引き算しましょう！

答えの下2桁が平成になります♪ (西暦)2006-88=1918 → 平成18年

ね？ 簡単ですね♪ この計算方法は、昭和世代の我々には馴染みのはず！

昭和だと、西暦から「25」を引き算します。答えの下2桁昭和になります。例えば、1973年は、昭和48年になります。

(西暦)1973-25= →1948 → 昭和48年 ……因みに私の生まれた年で～す(^^)

歴史好き♪だと、1900年=明治33年を覚えてたりすると便利かも？

システムも簡単に西暦と元号を変換できると良いのですが、なかなかそうもいきません。

暫く、消費税の軽減税率とともに頭を悩ませる課題の1つになりそうです。

(巻Q)

